

中学地理プリント（過去問類似）

近畿地方

名前

得点

/8

問1 大阪府の統計において、夜間の常住人口を100とした場合の昼間人口の割合（昼間人口比率）は104.5%となっており、100%を超えています。一方で、隣接する兵庫県は95.6%、奈良県は89.8%といずれも100%を下回っています。大阪府でこのような数値が示される理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 大阪府は周辺の府県に比べて出生率が非常に高く、若年層の人口が急増しているため。
2. 網の目のように発達した鉄道網を利用し、兵庫県や奈良県などから通勤・通学のために流入する人が多いため。
3. 歴史的な建造物やテーマパークを訪れる観光客が、宿泊を伴わずに日帰りでのみ滞在しているため。
4. 大阪府内の住宅不足により、夜間は府外へ移動して宿泊する労働者が増加しているため。

問2 淡路島では、人口の減少を抑え定住者を増やすための施策（定住促進）が積極的に行われています。島の外にある神戸や大阪方面へ働きに出る住民を支援し、島に住み続けてもらうために実施されている具体的な制度の内容について、最も適切なものはどれですか。（2019年 東京都公立入試 類似）

1. 島外へ通勤するための交通費や高速道路料金を補助する制度
2. 島内の農地をすべて住宅地に転用し、固定資産税を免除する制度
3. 宇宙センターを誘致し、島内での高度な専門職雇用を創出する制度
4. 漁業を廃止し、島内すべての就業者を製造業へ転職させる制度

問3 近畿地方の各府県の統計をまとめた資料において、大阪湾の北西部に位置する兵庫県の県庁所在地として示されている都市はどこですか。（2015年 長野県公立入試 類似）

1. 神戸市
2. 大阪市
3. 京都市
4. 奈良市

問4 都道府県別の農業産出額の内訳を示した資料において、米や野菜、畜産などの割合に比べて「果実」が占める割合が約6割以上と圧倒的に高く、果樹栽培に特化した構造を持つ都道府県として正しいものはどれですか。（2020年 兵庫公立入試 類似）

1. 和歌山県
2. 新潟県
3. 愛知県
4. 北海道

問5 近畿地方の中央部に位置する大阪平野は、周囲を山地に囲まれながらも広大な平坦地を有しています。この地形的特徴が、近畿地方の都市形成や社会に与えた影響についての説明として、最も適切なものはどれですか。（2024年 群馬公立入試 類似）

1. 平坦な土地が広範囲に続くため、古くから人口が集中し、大規模な都市圏が形成される基盤となった。
2. 周囲の山々が険しいため、他の平野部との交流が困難になり、地域ごとに完全に独立した経済圏が発達した。
3. 平地全体が海面よりも低いため、大規模な干拓事業が行われるまで居住が不可能な地域であった。
4. 複雑に入り組んだリアス海岸が続く地形であったため、大型船が接岸できる港湾の整備が遅れた。

問6 兵庫県たつの市周辺の約50年間の変化について、昭和48年と令和2年の1:25,000地形図を比較・分析した際、北西部に高速道路のインターチェンジが新設され、それに伴い周辺の土地利用が大きく変化していることが確認できます。このような交通網の整備が地域社会にもたらす一般的な影響として、最も適切なものはどれですか。（2023年 千葉県公立入試 類似）

1. 高速道路へのアクセスが向上することで、広域的な移動や物流が容易になり、周辺に住宅地や工場などの開発が進む。
2. 自動車利用者の騒音を避けるため、インターチェンジ周辺の住宅地はすべて撤去され、広大な森林へと還元される。
3. 高速道路の開通によって鉄道の利用価値が完全になくなるため、既存の駅や線路はすべて廃止され、農地に転換される。
4. 公共施設の利便性を確保するため、市役所や郵便局、小学校などのすべての施設がインターチェンジの敷地内に移転・集約される。

問7 三重県東部に位置し、伊勢湾の南側を囲むように突き出した半島の名称を答えてください。この地域は海岸線が複雑に入り組んだ地形が発達しており、波が穏やかな入り江を利用して真珠やカキの養殖業が盛んに行われています。（2026年 富山公立入試 類似）

1. 志摩半島
2. 津軽半島
3. 丹後半島
4. 薩摩半島

問8 近畿地方南部に位置する紀伊山地は、日本でも有数の林業地帯として知られています。この地域の林業を取り巻く現在の状況と課題について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。（2024年 埼玉県公立入試 類似）

1. 安価な外国産木材の輸入による価格競争や、労働者の高齢化による後継者不足が深刻化している。
2. 大規模な都市開発によって森林の大部分が宅地化され、木材の生産量が急激に減少している。
3. 気候変動による乾燥化が進み、湿潤な環境を好むスギやヒノキが全く育たなくなっている。
4. 林道などの交通網が未整備であるため、伐採した木材を運び出すコストが他地域より著しく高い。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 網の目のように発達した鉄道網を利用し、兵庫県や奈良県などから通勤・通学のために流入する人が多いため。	昼間人口が夜間人口（常住人口）を上回る現象は、その地域が周辺地域に対して就業や就学を提供している中心地であることを示しています。大阪府の場合、大阪駅を中心に周辺の府県へと繋がる鉄道網が高度に発達しているため、兵庫県や奈良県といった周辺地域から多くの人々が仕事や学校のために移動してきます。このように、昼間人口比率が100%を超える地域は都市としての中心性が高く、100%を下回る地域は「ベッドタウン」としての性格が強いことがわかります。
問2	答え 1 島外へ通勤するための交通費や高速道路料金を補助する制度	淡路島は明石海峡大橋や大鳴門橋で本州・四国と結ばれており、神戸市や大阪市といった都市部への通勤が可能です。しかし、橋の通行料金などの交通コストが負担となるため、自治体は定住促進の一環として、島外へ通勤する住民の交通費を補助するなどの施策を行い、利便性を高めて人口流出を防ぐ工夫をしています。
問3	答え 1 神戸市	兵庫県は近畿地方の西端に位置し、北は日本海、南は瀬戸内海（大阪湾を含む）に面している広大な県です。その県庁所在地である神戸市は、大阪湾に面した天然の良港を持つ港町として発展してきました。大阪府の県庁所在地は大阪市、京都府は京都市、奈良県は奈良市であり、それぞれ異なる特徴を持っています。
問4	答え 1 和歌山県	和歌山県は、みかんや梅などの生産が全国トップクラスであり、農業産出額の半分以上を果実が占めているのが最大の特徴です。選択肢にある新潟県は「米」、愛知県は「野菜」や「花」、北海道は「畜産」や「畑作」の割合がそれぞれ高く、都道府県ごとの気候や地形条件によって生産される品目の構成が大きく異なります。
問5	答え 1 平坦な土地が広範囲に続くため、古くから人口が集中し、大規模な都市圏が形成される基盤となった。	大阪平野は、紀伊山地などの険しい地形とは対照的に、広大な平坦地が確保されています。この地形的な利点に加え、瀬戸内海や淀川といった水運の便も重なり、古くから政治・経済の要所として人々が集まり、日本屈指の都市圏である大阪大都市圏の形成につながりました。
問6	答え 1 高速道路へのアクセスが向上することで、広域的な移動や物流が容易になり、周辺に住宅地や工場などの開発が進む。	交通網の整備は、人や物の流れを変え、土地利用に大きな影響を与えます。高速道路のインターチェンジが設置されると、遠方への移動や輸送の利便性が高まるため、周辺では住宅地の造成や物流拠点、工場の進出といった開発が活発化します。たつの市の事例においても、インターチェンジの開通や鉄道網の整備に合わせて、住宅地の拡大や郵便局などの公共施設の設置が進んでおり、地域の都市化が進展したことが読み取れます。
問7	答え 1 志摩半島	三重県側に位置し、伊勢湾の南端を形作っているのが志摩半島です。この地域は典型的な沈水海岸（リアス海岸）となっており、その穏やかな海域を活かした真珠の養殖は、三重県を代表する産業として全国的にも有名です。選択肢にある津軽半島は青森県、丹後半島は京都府、薩摩半島は鹿児島県に位置します。
問8	答え 1 安価な外国産木材の輸入による価格競争や、労働者の高齢化による後継者不足が深刻化している。	日本の林業は、高度経済成長期以降、安い外国産木材の輸入が増えたことで、国内産の木材価格が低迷しました。紀伊山地のような伝統ある林業地でも、収益性の低下や過酷な作業環境から若者の就業者が減り、担い手の高齢化と後継者不足が大きな社会課題となっています。